

# 県政報告書

## 県民主権社会を宝塚から！！

号外

～あなたと出会えて本当に良かった！～

民主党プレス民主編集部（兵庫6区宝塚版）  
〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子志3丁目6-25 202 TEL:0797-72-2130 http://jito.jp

### Topic

- 0 ----- Blogよりpart①
- 1 ----- 兵庫県議会報告
- 2 ----- インターンシップ受け入れました  
インターン生による議会傍聴報告
- 3 ----- Blogよりpart②  
事務所移転のお知らせ  
いとう順一とつくる会通信



# 兵庫県議会議員 いとう 順一

# Blogより

part①. . . 2008年3月2日



## 道路特定財源改革

道路特定財源に対する与野党の攻防が繰り広げられていますが、この問題は結局、地方分権へ向かう道筋の上で、国が税金をこのまま握り締めるのか、地方に財源を委ねるのかということ問う、非常に大きな問題であります。

決してこれから先、道路が整備されないということではありません。

現状のガソリン税1リットル当たり53.8円は揮発油税と地方道路税を足したものでありますが、1970年代のオイルショックを機に、暫定措置として租税特別措置法が成立して以来、30年以上も暫定的に2倍の税率を課し続けていることがそもそも異常なことであります。

この暫定税率を廃止し、ガソリンを1リットルあたり約25円値下げし、道路特定財源ではなく一般財源化し、暫定税率廃止による地方減収分を、国直轄事業（都道府県が事業費を原則として1/3負担）の廃止などによって地方の財源を確保しようとするのが、民主党の主張であります。>> ③ 面へ続きます

# いちむら浩一郎衆議院議員(兵庫6区) 政権交代へ!!

# Blogより

part②. . . 2008年3月2日



>>表面からの続きです

これによって、国による押し付け事業や無駄を廃し地方公共団体が道路の建設を含め、自由な裁量で使い道を決めることが出来ます。

すなわち、この問題は中央集権的体制を地方分権へ向かわせるための大きな問題であるのです。

地方自治体が心配し、反対をする知事などがあるのは、三位一体改革で、財源が確保されるはずであったのに、結局地方が厳しい財政状況になってしまった事を思い出させるからで、これが担保されるのであるなら、決められた財源の中で使い道の自由裁量が増すことは、「地方のことは地方で決める」という地方分権に対して非常に素晴らしいことであると考えます。

また、ガソリン代が下がるという減税効果も考えると、消費者物価高騰の折、景気高揚対策として経済にとっても良いことであると考えます。

## いとう順一HP ブログ随時更新中

<http://jito.jp>

携帯でも閲覧できます

## いとう順一 プロフィール (45歳 / 血液型O型)

学歴：1962年7月 宝塚市生まれ / めぐみ幼稚園 / 宝塚第一小学校 / 宝塚第一中学校 / 高司中学校編入（中学2年生時に新設のため転校） / 兵庫県立宝塚高校 / 立命館大学経営学部卒

職歴：1984年 大阪国税局に国税専門官として採用 尼崎税務署所得税課に配属  
1987年 大阪国税局退職・（有）阪神米油宝塚入社 / 現 同社代表取締役  
2007年4月 兵庫県議会議員選挙 トップ当選

家族構成：妻 / 長男（小4） / 次男（小1） / 三男（幼稚園年中組）5人家族

座右の銘：忠恕知略

## 事務所移転のお知らせ

▼新しい連絡先はこちらです

〒665-0033

兵庫県宝塚市伊子志3丁目6-25 202

## いとう順一とつくる会 会員大募集！

# いとう順一とつくる会 通信

いとう順一とつくる会とは

- ・本会は「いとう順一」を囲み、社会的、文化的、政治的活動を支援することで、新しいまちづくりを推進することを目標とし、講演会、座談会、研修会、親睦会などを開催致します。
- ・年会費は5000円です。
- ・趣旨にご賛同いただける方は、まず、電話・FAX・メール等でご一報ください。

〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子志3丁目6-25 202 いとう順一とつくる会事務局

TEL: 0797-72-2130 FAX: 0797-72-2131 e-mail: tukuru@jito.jp